# 平成25事業年度上半期

# 財 務 諸 表

【有償資金協力勘定】

# 独立行政法人国際協力機構

# 財産 員 録 (平成25年9月30日現在)

#### 【有償資金協力勘定】

		(十匠:1)
流動資産	10, 979, 081, 382, 151	
現金及び預金	97, 812, 424, 976	普通預金・当座預金 三菱東京UFJ銀行
有価証券	53, 900, 000, 000	譲渡性預金 りそな銀行
貸付金	10, 906, 944, 948, 768	1,832 □
貸倒引当金	$\triangle$ 137, 252, 746, 978	
前渡金	5, 644, 627, 718	
前払費用	71, 308, 209	
未収収益	42, 150, 219, 226	
未収貸付金利息	41, 050, 281, 077	当半期末における未収貸付金利息
未収コミットメントチャージ	1, 097, 901, 527	当半期末における未収コミットメントチャージ
未収受取利息	2, 036, 622	当半期末における未収受取利息
未収入金	182, 014, 250	
立替金	13, 598, 484	
差入保証金	9, 297, 000, 000	5 点
金融派生商品	317, 987, 498	
固定資産	103, 740, 475, 589	
有形固定資産	8, 915, 029, 819	
建物	1, 811, 210, 984	7 棟 (延 10,774.24㎡)
構築物	23, 484, 323	18 点
機械装置	38, 630, 356	32 点
車両運搬具	134, 337, 425	248 点
工具器具備品	292, 298, 974	307 点
土地	6, 612, 073, 027	5 箇所 (8,353.59㎡)
建設仮勘定	2, 994, 730	
無形固定資産	108, 411	
商標権	108, 411	1 □
投資その他の資産	94, 825, 337, 359	
投資有価証券	41, 934, 600	4 🏻
関係会社株式	69, 939, 739, 214	7 🗆
破産債権、再生債権、更生債権 その他これらに準ずる債権	72, 616, 700, 808	11 □
貸倒引当金	△ 48, 586, 988, 308	
長期前払費用	3, 194, 399	
差入保証金	810, 756, 646	189 点
合計	11, 082, 821, 857, 740	

# 貸 借 対 照 表 (平成25年9月30日現在)

【有償資金協力勘定】 (単位:円)

W				
資産の部				
I 流動資産				
現金及び預金			97, 812, 424, 976	
有価証券			53, 900, 000, 000	
貸付金		0, 906, 944, 948, 768		
貸倒引当金	$\triangle$	137, 252, 746, 978	10, 769, 692, 201, 790	
前渡金			5, 644, 627, 718	
前払費用			71, 308, 209	
未収収益				
未収貸付金利息		41, 050, 281, 077		
未収コミットメントチャージ		1, 097, 901, 527		
未収受取利息		2, 036, 622	42, 150, 219, 226	
未収入金			182, 014, 250	
立替金			13, 598, 484	
差入保証金			9, 297, 000, 000	
金融派生商品		_	317, 987, 498	
流動資産合計				10, 979, 081, 382, 151
Ⅱ固定資産				
1 有形固定資産				
建物		3, 141, 204, 559		
減価償却累計額	Δ	654, 778, 778		
減損損失累計額	Δ	675, 214, 797	1, 811, 210, 984	
構築物	<del>_</del>	50, 459, 764	-,,,	
減価償却累計額	Δ	15, 304, 973		
減損損失累計額	Δ	11, 670, 468	23, 484, 323	
機械装置		194, 446, 713	20, 101, 020	
減価償却累計額	Δ	53, 528, 677		
減損損失累計額	Δ	102, 287, 680	38, 630, 356	
車両運搬具		325, 669, 279	00, 000, 000	
減価償却累計額	Δ	191, 331, 854	134, 337, 425	
工具器具備品		549, 753, 743	101,001,120	
減価償却累計額	Δ	257, 454, 769	292, 298, 974	
土地		12, 703, 270, 000	232, 230, 311	
減損損失累計額	^	6, 091, 196, 973	6, 612, 073, 027	
建設仮勘定		0, 031, 130, 313	2, 994, 730	
有形固定資産合計		_	8, 915, 029, 819	
2 無形固定資産			0, 310, 023, 013	
商標権			109 /11	
		_	108, 411	
無形固定資産合計 3 投資その他の資産			108, 411	
投資有価証券			41, 934, 600	
関係会社株式			69, 939, 739, 214	
破産債権、再生債権、更生債権 その他これらに準ずる債権		72, 616, 700, 808		
貸倒引当金	Δ	48, 586, 988, 308	24, 029, 712, 500	
長期前払費用			3, 194, 399	
差入保証金			810, 756, 646	
投資その他の資産合計			94, 825, 337, 359	
T + 1/4 + A 71		_	-	

資産合計 11, 082, 821, 857, 740

103, 740, 475, 589

固定資産合計

#### 負債の部

I 流動負債

1年以内償還予定財政融資資金借入金297,636,675,000未払金1,054,900,710未払費用9,088,467,187金融派生商品18,603,080,644リース債務76,608,900預り金29,478,356

引当金

賞与引当金 210,454,228

偶発損失引当金12,864,465,98513,074,920,213仮受金5,088,473

流動負債合計 339, 569, 219, 483

Ⅱ 固定負債

債券300,000,000,000,000財政融資資金借入金1,519,404,677,000長期リース債務144,078,805退職給付引当金7,657,411,089資産除去債務70,066,891

固定負債合計 1,827,276,233,785

負債合計 2,166,845,453,268

純資産の部

I 資本金

政府出資金 7,732,897,840,510

資本金合計 7,732,897,840,510

Ⅱ利益剰余金

準備金1, 129, 788, 882, 032当期未処分利益70, 128, 780, 796(うち当期総利益)(70, 128, 780, 796)

利益剰余金合計 1,199,917,662,828

Ⅲ評価・換算差額等

その他有価証券評価差額金  $\triangle$  380,722 繰延へッジ損益  $\triangle$  16,838,718,144

評価・換算差額等合計 △ 16,839,098,866

純資産合計 8,915,976,404,472

負債純資産合計 11,082,821,857,740

### 損 益 計 算 書

(平成25年4月1日~平成25年9月30日)

#### 【有償資金協力勘定】

(単位:円)

終	常	弗	B	Ħ
水十	m	≇⊟	л	п

有償資金協力業務関係費	
<b>唐</b>	

債券利息	2, 385, 181, 847	
借入金利息	14, 349, 666, 066	
金利スワップ支払利息	5, 033, 255, 638	
業務委託費	3, 998, 963, 631	
債券発行費	178, 489, 458	
外国為替差損	26, 660, 749	
人件費	1, 223, 548, 027	
賞与引当金繰入	210, 454, 228	
物件費	4, 376, 895, 756	
減価償却費	133, 476, 165	
税金	83, 716, 078	
関係会社株式評価等損	2, 001, 130, 619	
利息費用	184, 838	
貸倒引当金繰入	4, 415, 389, 547	38, 417, 012, 647
経常費用合計		

38, 417, 012, 647

#### 経常収益

有償資金協力業務収入 貸付金利息

国債等債券利息	5, 898, 412	
受取配当金	9, 230, 510, 000	
貸付手数料	1, 321, 172, 835	
関係会社株式評価等益	736, 449, 695	
偶発損失引当金戻入	7, 278, 498, 142	
その他業務収益	4, 717, 259	108, 310, 359, 350
収益		
受取利息	10, 555, 955	10, 555, 955

89, 733, 113, 007

財務収

10, 555, 955 10, 555, 955 215, 880, 921

9, 312, 761

雑益 償却債権取立益

> 経常収益合計 108, 546, 108, 987 経常利益 70, 129, 096, 340

臨時損失

固定資産除却損 283, 089

固定資産売却損 32, 455 315, 544

当期純利益 70, 128, 780, 796 当期総利益 70, 128, 780, 796

#### 重要な会計方針

【有償資金協力勘定】

#### 1. 減価償却の会計処理方法

(1) 有形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建物2~50 年構築物2~46 年機械装置2~17 年車両運搬具2~6 年工具器具備品2~15 年

#### (2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

#### 2. 賞与支給に係る引当金及び見積額の計上基準

賞与引当金は、役職員への賞与の支払いに備えるため、役職員に対する賞与の支給見込額のうち、当半期に帰属する額を計上しております。

#### 3. 退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準

退職給付引当金は、職員の退職給付に備えるため、当年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当半期末において発生していると認められる額を計上しております。また、数理計算上の差異及び過去勤務債務の損益処理方法は以下のとおりであります。

数理計算上の差異:その発生年度に一括して損益処理しております。 過去勤務債務:その発生年度に一括して損益処理しております。

#### 4. 引当金等の計上根拠及び計上基準

#### (1) 貸倒引当金

破産、特別清算等法的に経営破綻の事実が発生している債務者に係る債権及びそれと同等の状況にある債務者に係る債権については、帳簿価額から、担保の処分可能見込額及び保証による回収可能見込額を控除し、その残額を計上しております。また、現在は経営破綻の状況にないが、今後経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる債務者に係る債権については、債権額から、担保の処分可能見込額及び保証による回収可能見込額を控除し、その残額のうち、債務者の支払能力を総合的に判断し必要と認める額を計上又は直接減額しております。上記以外の債権については、過去の一定期間における貸倒実績から算出した貸倒実績率等に基づき計上しております。特定海外債権については、対象国の政治経済情勢等に起因して生ずる損失見積額を特定海外債権引当勘定として計上しております。

すべての債権は、資産の自己査定基準に基づき、営業関連部署が資産査定を実施し、 当該部署から独立した資産監査部署が査定結果を監査しており、その査定結果に基づい て上記の引当を行っております。

#### (2) 偶発損失引当金

偶発損失引当金は、融資契約承諾済融資未実行額のうち、確実に貸付義務を負っている金額等に関して、偶発的に発生する損失に備えるため、将来発生する可能性のある損失の見積額を計上しております。

#### 5. 有価証券の評価基準及び評価方法

(1) 満期保有目的債券

償却原価法(定額法)を採用しております。

#### (2) 関係会社株式

移動平均法による原価法を採用しております。

ただし、持分相当額が取得原価より下落した場合には、持分相当額としております。

(3) その他有価証券 (時価のないもの)

移動平均法による原価法を採用しております。

#### 6. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法

時価法を採用しております。

#### 7. 外貨建資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、当半期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

#### 8. リース取引の処理方法

リース料総額が3百万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

リース料総額が3百万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

#### 9. ヘッジ会計の方法

ヘッジ会計の方法は繰延ヘッジ処理によっております。ヘッジ有効性評価の方法については、相場変動を相殺するヘッジについて、ヘッジ対象となる貸付金とヘッジ手段である金利スワップを特定し、ヘッジ対象及びヘッジ手段の各期日、想定元本等に差異がないかを基礎として判断しております。

#### 10. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

#### 注記事項

#### 【有償資金協力勘定】

#### (貸借対照表関係)

1. 連帯債務

当機構は株式会社国際協力銀行が承継した次の国際協力銀行既発債券について、連帯して債務を負っております。

財投機関債570,000,000,000円政府保証外債1,150,000,000ドル1,250,000,000ユーロ

#### 2. 担保受入金融資産

自由処分権を有する担保受入金融資産の当半期末における時価は329,968,650円であります。

#### 3. 融資契約承諾済融資未実行額

当機構の貸付は長期にわたるものが多く、一般に、顧客から貸付契約に定める資金使途に該当する融資実行の申し出を受けた場合に、貸付契約上規定された要件を満たしていることを確認のうえで、当機構は、顧客の資金需要のうち一定の範囲内でかつ貸付残高が承諾額の範囲までとなる一定額の資金を貸し付けることを約しております。これらの契約に係る融資未実行額は4,280,767,863,176円であります。

#### (損益計算書関係)

1. 関係会社株式評価等益(損)

関係会社株式評価等益(損)は、関係会社株式の評価、売却及び整理に関する損益を含んでおります。

#### 2. 償却債権取立益

償却債権取立益は、平成20年10月1日に国際協力銀行の海外経済協力業務から承継した貸付金の帳簿価額を超えて回収した金額を含んでおります。

#### (金融商品関係)

- 1. 金融商品の状況に関する事項
  - (1) 金融商品に対する取組方針

有償資金協力勘定では、貸付事業及び出資事業などの有償の資金供与による協力業務を実施しております。これらの業務を実施するため、財政融資資金及び金融機関からの借入、財投機関債の発行及び政府出資の受入により資金を調達しております。なお、資産及び負債の総合的管理(ALM)の観点から、金利変動による不利な影響を軽減させるべくデリバティブ取引を行っております。

#### (2) 金融商品の内容及びそのリスク

有償資金協力勘定で保有する金融資産は、主に開発途上地域に対する貸付金であり、 貸付先の契約不履行によってもたらされる信用リスク及び金利の変動リスクに晒され ております。また、有価証券、投資有価証券及び関係会社株式は、政策推進目的等で保 有しており、これらは、発行体の信用リスク、金利の変動リスク及び市場価格の変動リ スクに晒されております。

借入金及び財投機関債は、一定の環境の下で市場を利用できなくなる場合など、支払期日にその支払いを実行できなくなる流動性リスクに晒されております。

#### (3) 金融商品に係るリスク管理体制

#### ① 信用リスクの管理

有償資金協力勘定では、統合的リスク管理規程及び信用リスクに関する管理諸規程に従い、貸付金について、個別案件ごとの与信審査、与信限度額、信用情報管理、内部格付、保証や担保の設定、問題債権への対応など与信管理に関する体制を整備し運用しております。これらの与信管理は、各地域部のほか審査部及び総務部により行われ、また、定期的にリスク管理委員会や理事会を開催し、審議・報告を行っております。さらに、与信管理の状況については、監査室がチェックしております。

投資有価証券及び関係会社株式の発行体の信用リスクに関しては、民間連携事業 部において、信用情報等の把握を定期的に行うことで管理しております。

デリバティブ取引のカウンターパーティーリスクに関しては、取引先に対するエクスポージャーや信用状態の把握を定期的に行い、必要に応じ担保徴求することで管理しております。

#### ② 市場リスクの管理

#### イ) 金利リスクの管理

予め法令又は業務方法書等により定められた方法により利率を決定しております。なお、金利変動による不利な影響が生じる可能性があることから、金利変動リスクのヘッジを目的として、金利スワップ取引を行っております。

#### ロ) 価格変動リスクの管理

保有している株式は、政策目的で保有しているものであり、出資先の市場環境 や財務状況、為替などによる評価額の変動をモニタリングしております。

これらの情報は、リスク管理委員会や理事会において定期的に報告されております。

#### ③ 資金調達に係る流動性リスクの管理

有償資金協力勘定については、国会議決を受けた政府関係機関予算に基づき資金 計画を作成し、資金調達を行っております。

#### ④ デリバティブ取引の管理

金利スワップ取引は、スワップ関連規程に基づき、取引の執行、ヘッジ有効性評価、事務管理に関する部門をそれぞれ分離し、内部牽制の確立された体制の下で実施・管理を行っております。

#### 2. 金融商品の時価等に関する事項

当半期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位:円)

			(中区・11)
	貸借対照表計上額	時価	差額
(1) 有価証券			
満期保有目的債券	53, 900, 000, 000	53, 900, 000, 000	0
(2) 貸付金	10, 906, 944, 948, 768		
貸倒引当金	$\triangle 137, 252, 746, 978$		
	10, 769, 692, 201, 790	10, 783, 011, 374, 480	13, 319, 172, 690
(3) 破産債権、再生債権、			
更生債権その他これらに準	72, 616, 700, 808		
ずる債権			
貸倒引当金	$\triangle 48, 586, 988, 308$		
	24, 029, 712, 500	24, 029, 712, 500	0
(4) 財政融資資金借入金 (1年以内償還予定を含む)	(1, 817, 041, 352, 000)	(1, 896, 365, 263, 631)	(79, 323, 911, 631)
(5) デリバティブ取引	(18, 285, 093, 146)	(18, 285, 093, 146)	0

<sup>\*</sup>負債に計上されているものは、()で示しております。

#### (注1) 金融商品の時価の算定方法

によっております。

① 有価証券

満期保有目的債券は譲渡性預金であり、短期間で決済され時価は帳簿価額に近似していることから、当該帳簿価額をもって時価としております。

② 貸付金

貸付金のうち、変動金利によるものは、短期間で政策金利を反映するため、時価は帳簿価額に近似していることから、当該帳簿価額をもって時価としております。 一方、固定金利によるものは、元利金の合計額をリスクフリーレートに信用リスクを加味したレートで割り引いて時価を算定しております。

- ③ 破産債権、再生債権、更生債権その他これらに準ずる債権
  - 破産債権、再生債権、更生債権その他これらに準ずる債権については、担保及び 保証による回収見込額等に基づいて貸倒見積高を算定しているため、時価は当半期 末日における貸借対照表価額から現在の貸倒見積高を控除した金額に近似してい ることから、当該価額をもって時価としております。
- ④ 財政融資資金借入金(1年以内償還予定を含む) 財政融資資金借入金(1年以内償還予定を含む)の時価については、元利金の合 計額を同様の新規借入を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法
- ⑤ デリバティブ取引 デリバティブ取引は、金利関連取引(金利スワップ)であり、割引現在価値を時 価としております。

(注2) 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品は次のとおりであり、金融商品の時価情報には含まれておりません。

(単位:円)

	(+l
	貸借対照表計上額
投資有価証券 *1	41, 934, 600
関係会社株式 *1	69, 939, 739, 214
融資契約承諾済融資未実行額 *2	0

- \*1 これらについては、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるものであります。
- \*2 融資契約承諾済融資未実行額については、融資対象である途上国における開発事業等の執行の態様が極めて多様であること等から、将来の融資実行に関する合理的な見積りが困難であるため、時価を把握することが極めて困難と認められるものであります。

#### (退職給付関係)

1. 退職給付債務及びその内訳

(単位:円)

	平成 25 年度上半期末
(1) 退職給付債務	$\triangle 10, 736, 020, 357$
(2) 年金資産	3, 078, 609, 268
(3) 未積立退職給付債務 (1)+(2)	$\triangle 7,657,411,089$
(4) 未認識数理計算上の差異	0
(5) 未認識過去勤務債務(債務の減額)	0
(6) 貸借対照表計上額純額 (3)+(4)+(5)	$\triangle 7,657,411,089$
(7) 前払年金費用	0
(8) 退職給付引当金(6)-(7)	$\triangle 7,657,411,089$

#### 2. 退職給付費用の内訳

(単位:円)

		平成 25 年度上半期
(1)	勤務費用	222, 553, 739
(2)	利息費用	86, 486, 081
(3)	期待運用収益	0
(4)	過去勤務債務の費用処理額	$\triangle 471, 859, 748$
(5)	数理計算上の差異の費用処理額	0
(6)	その他(厚生年金基金加入者掛金)	$\triangle 39, 974, 732$

#### 3. 退職給付債務などの計算基礎

			平成 25 年度上半期
(1)	割引率	厚生年金基金	2.0%
		退職一時金	0. 735%
(2)	期待運用収益率		0.0%
(3)	退職給付見込額の期間配分方法		期間定額基準
(4)	数理計算上の差異の処理年数		1年
(5)	過去勤務債務の処理年数		1年

#### (資産除去債務関係)

当機構は、本部ビルについて建物賃借契約を締結しており、賃借期間終了時に原状回復する 義務を有しているため、資産除去債務を計上しております。資産除去債務の見積りにあたり、 使用見込期間には契約期間を用い5年間、割引率は0.529%を採用しております。

前年度末において資産除去債務に計上した金額は 69,882,053 円であり、当半期末における資産除去債務残高は、上記金額 69,882,053 円と時の経過による資産除去債務の調整額 184,838 円の合計 70,066,891 円であります。

#### (持分法損益等)

当機構には特定関連会社がないため、連結財務諸表を作成しておりませんが、関連会社に係る持分法損益等は次のとおりであります。

関連会社に対する投資の金額 69,939,739,214 円 持分法を適用した場合の投資の金額 84,875,936,200 円 持分法を適用した場合の投資利益の金額 15,848,188,376 円

#### (重要な債務負担行為)

該当事項はありません。

#### (重要な後発事象)

該当事項はありません。

#### 附属明細書

【有償資金協力勘定】

#### (1)固定資産の取得、処分、減価償却費及び減損損失累計額の明細

資産	の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償去	P累計額 当期償却額	•	減損損失累計額 当期損益内	当期損益外	差引当期末 残 高	摘 要
	建物	3, 159, 364, 210	0	18, 159, 651	3, 141, 204, 559	654, 778, 778	58, 728, 205	675, 214, 797	0	0	1, 811, 210, 984	
	構築物	50, 328, 065	131, 699	0	50, 459, 764	15, 304, 973	1, 238, 983	11, 670, 468	0	0	23, 484, 323	
有形固定資産	機械装置	194, 808, 488	0	361, 775	194, 446, 713	53, 528, 677	1, 861, 966	102, 287, 680	0	0	38, 630, 356	
(償却費損益内)	車 両 運 搬 具	312, 700, 757	13, 383, 232	414, 710	325, 669, 279	191, 331, 854	22, 524, 722	0	0	0	134, 337, 425	
	工具器具備品	555, 488, 447	1, 008, 433	6, 743, 137	549, 753, 743	257, 454, 769	49, 113, 950	0	0	0	292, 298, 974	
	計	4, 272, 689, 967	14, 523, 364	25, 679, 273	4, 261, 534, 058	1, 172, 399, 051	133, 467, 826	789, 172, 945	0	0	2, 299, 962, 062	
	土 地	12, 703, 270, 000	0	0	12, 703, 270, 000	0	0	6, 091, 196, 973	0	0	6, 612, 073, 027	
非償却資産	建設仮勘定	2, 089, 594	905, 136	0	2, 994, 730	0	0	0	0	0	2, 994, 730	
	計	12, 705, 359, 594	905, 136	0	12, 706, 264, 730	0	0	6, 091, 196, 973	0	0	6, 615, 067, 757	
	建物	3, 159, 364, 210	0	18, 159, 651	3, 141, 204, 559	654, 778, 778	58, 728, 205	675, 214, 797	0	0	1, 811, 210, 984	
	構築物	50, 328, 065	131, 699	0	50, 459, 764	15, 304, 973	1, 238, 983	11, 670, 468	0	0	23, 484, 323	
	機械装置	194, 808, 488	0	361, 775	194, 446, 713	53, 528, 677	1, 861, 966	102, 287, 680	0	0	38, 630, 356	
有形固定資産合計	車 両 運 搬 具	312, 700, 757	13, 383, 232	414, 710	325, 669, 279	191, 331, 854	22, 524, 722	0	0	0	134, 337, 425	
H/DEACSACE DI	工具器具備品	555, 488, 447	1, 008, 433	6, 743, 137	549, 753, 743	257, 454, 769	49, 113, 950	0	0	0	292, 298, 974	
	土 地	12, 703, 270, 000	0	0	12, 703, 270, 000	0	0	6, 091, 196, 973	0	0	6, 612, 073, 027	
	建設仮勘定	2, 089, 594	905, 136	0	2, 994, 730	0	0	0	0	0	2, 994, 730	
	計	16, 978, 049, 561	15, 428, 500	25, 679, 273	16, 967, 798, 788	1, 172, 399, 051	133, 467, 826	6, 880, 369, 918	0	0	8, 915, 029, 819	
無形固定資産	商標権	166, 786	0	0	166, 786	58, 375	8, 339	0	0	0	108, 411	
(償却費損益内)	計	166, 786	0	0	166, 786	58, 375	8, 339	0	0	0	108, 411	
無形固定資産合計	商 標 権	166, 786	0	0	166, 786	58, 375	8, 339	0	0	0	108, 411	
	計	166, 786	0	0	166, 786	58, 375	8, 339	0	0	0	108, 411	
	投資有価証券	46, 456, 953	52, 991, 367	57, 513, 720	41, 934, 600	0	0	0	0	0	41, 934, 600	
	関係会社株式	76, 473, 170, 138	736, 449, 695	7, 269, 880, 619	69, 939, 739, 214	0	0	0	0	0	69, 939, 739, 214	
	破産債権、再生債権、更生債権との他これらに準ずる権	72, 616, 700, 808	0	0	72, 616, 700, 808	0	0	0	0	0	72, 616, 700, 808	
投資その他の資産		△ 40, 577, 404, 540	△ 8, 009, 583, 768	0	△ 48, 586, 988, 308	0	0	0	0	0	△ 48, 586, 988, 308	
	長期前払費用	5, 543, 598	0	2, 349, 199	3, 194, 399	0	0	0	0	0	3, 194, 399	
	差入保証金	826, 582, 808	24, 949, 659	40, 775, 821	810, 756, 646	0	0	0	0	0	810, 756, 646	
	計	109, 391, 049, 765	△ 7, 195, 193, 047	7, 370, 519, 359	94, 825, 337, 359	0	0	0	0	0	94, 825, 337, 359	

#### (2) 有価証券の明細

#### 1 流動資産として計上された有価証券

(単位:円)

						(単位・口)	
満期保有目的債券	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表 計上額	当期費用に含まれた 評価差額	摘要	
	譲渡性預金	53, 900, 000, 000	53, 900, 000, 000	53, 900, 000, 000	0		

#### 2 投資その他の資産として計上された有価証券

	銘 柄	取得価額	純資産に持分割合を 乗じた価額	貸借対照表 計上額	当期損益に含まれた 評価差額	摘要	L: H)
	スマトラパルプ株式会社	2, 758, 289, 455	2, 626, 007, 177	2, 626, 007, 177	△ 29, 568, 727		
	日本・サウジアラビアメタノール株式会社	7, 149, 297, 104	6, 415, 527, 111	6, 415, 527, 111	280, 275, 805		
	サウディ石油化学株式会社	7, 269, 880, 619	20, 757, 615, 007	7, 269, 880, 619	0		
関係会社株式	カフコジャパン投資株式会社	2, 436, 204, 983	2, 823, 888, 824	2, 436, 204, 983	0		
	日本アサハンアルミニウム株式会社	25, 024, 662, 250	25, 830, 183, 014	25, 024, 662, 250	0		
	日本アマゾンアルミニウム株式会社	26, 002, 629, 979	26, 191, 179, 659	26, 002, 629, 979	488, 628, 796		
	The First MicroFinanceBank Ltd.	218, 880, 000	164, 827, 095	164, 827, 095	△ 2,886,179		
	計	70, 859, 844, 390	84, 809, 227, 887	69, 939, 739, 214	736, 449, 695		
	種類及び銘柄	取得価額	時価	貸借対照表 計上額	当期損益に含まれた 評価差額	その他有価証券 評価差額	摘 要
	国際連合大学信託基金	1, 946, 400	-	1, 946, 400	0	0	
その他有価証券	世銀炭素基金	1	-	1	0	0	
( ) ( ) ( ) ( ) ( )	地方企業育成基金	6, 396, 881	-	4, 537, 154	0	△ 1,859,727	
	メキシコ環境基金	33, 972, 040	-	35, 451, 045	0	1, 479, 005	
	計	42, 315, 322	-	41, 934, 600	0	△ 380, 722	
貸借対照表 計上額合計				69, 981, 673, 814		△ 380, 722	

#### (3) 貸付金の明細

区分	期首残高	当期増加額	当期洞	載少額	期末残高	摘	要
	791日/太旧	二列2日/141只	回収額等	償却額	7917下/太 町	1161	*
貸付金	11, 020, 269, 177, 932	260, 137, 875, 962	373, 462, 105, 126	0	10, 906, 944, 948, 768		
破産債権、再生債権、 更生債権その他これら に準ずる債権	72, 616, 700, 808	0	0	0	72, 616, 700, 808		
# <del>1</del>	11, 092, 885, 878, 740	260, 137, 875, 962	373, 462, 105, 126	0	10, 979, 561, 649, 576		

### (4) 借入金の明細

(単位:円)

						\ I	1	• /
区 分	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高	平均利率(%)	返済期限	摘	要
財政融資資金借入金	1 070 670 524 000	0	162, 629, 172, 000	1, 817, 041, 352, 000	1. 499	2014年2月		
別以配貝貝亚旧八亚	1, 979, 070, 524, 000	0	102, 029, 172, 000	(297, 636, 675, 000)	1. 433	~2038年1月		

※ ( ) 内は1年以内償還予定のもの。

#### (5)債券の明細

銘 柄	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高	利率(%)	償還期限	位:円) 摘 要
)	州日7人间	コがた日が日			小十 (///	貝坯剂似	加女
第1回国際協力機構債券	30, 000, 000, 000	0	0	30, 000, 000, 000	2. 470	2028年9月	
第2回国際協力機構債券	30, 000, 000, 000	0	0	30, 000, 000, 000	2. 341	2029年6月	
第3回国際協力機構債券	20, 000, 000, 000	0	0	20, 000, 000, 000	2. 134	2029年12月	
第4回国際協力機構債券	20, 000, 000, 000	0	0	20, 000, 000, 000	2. 079	2030年6月	
第5回国際協力機構債券	20, 000, 000, 000	0	0	20, 000, 000, 000	1. 918	2030年9月	
第6回国際協力機構債券	20, 000, 000, 000	0	0	20, 000, 000, 000	2. 098	2030年12月	
第7回国際協力機構債券	20, 000, 000, 000	0	0	20, 000, 000, 000	1. 991	2031年6月	
第8回国際協力機構債券	15, 000, 000, 000	0	0	15, 000, 000, 000 ( 0)	1. 554	2026年9月	
第9回国際協力機構債券	5, 000, 000, 000	0	0	5, 000, 000, 000 ( 0)	2. 129	2041年9月	
第10回国際協力機構債券	10, 000, 000, 000	0	0	10,000,000,000	0.380	2015年12月	
第11回国際協力機構債券	10, 000, 000, 000	0	0	10,000,000,000	1. 140	2021年12月	
第12回国際協力機構債券	10, 000, 000, 000	0	0	10,000,000,000	0. 901	2022年6月	
第13回国際協力機構債券	10, 000, 000, 000	0	0	10,000,000,000	1.752	2032年6月	
第14回国際協力機構債券	10, 000, 000, 000	0	0	10,000,000,000	0.825	2022年9月	
第15回国際協力機構債券	10, 000, 000, 000	0	0	10,000,000,000	1.724	2032年9月	
第16回国際協力機構債券	10, 000, 000, 000	0	0	10,000,000,000	0.300	2018年12月	
第17回国際協力機構債券	10, 000, 000, 000	0	0	10,000,000,000	0.720	2022年12月	
第18回国際協力機構債券		10, 000, 000, 000	0	10,000,000,000	0.868	2023年6月	
第19回国際協力機構債券		10, 000, 000, 000	0	10,000,000,000	1. 725	2033年6月	
第20回国際協力機構債券		10, 000, 000, 000	0	10,000,000,000	0. 787	2023年9月	
第21回国際協力機構債券		10, 000, 000, 000	0	10,000,000,000	1. 734	2033年9月	
計	260, 000, 000, 000	40, 000, 000, 000	0	300, 000, 000, 000			

<sup>※ ( )</sup> 内は1年以内償還予定のもの。

#### (6) 引当金の明細

区分	期首残高	当期増加額	当期洞	<b>域少額</b>	期末残高	摘要
	州目7天同	<b>当</b> 期頃加領	目的使用	その他	州小汉同	1向 安
賞与引当金	188, 012, 747	210, 454, 228	188, 012, 747	0	210, 454, 228	
偶発損失引当金	20, 195, 955, 494	12, 689, 392, 826	52, 991, 367	19, 967, 890, 968	12, 864, 465, 985	
計	20, 383, 968, 241	12, 899, 847, 054	241, 004, 114	19, 967, 890, 968	13, 074, 920, 213	

<sup>※</sup> 偶発損失引当金の当期減少額(その他)欄に記載の金額は、洗替による取崩額であります。

#### (7) 貸付金等に対する貸倒引当金の明細

E A		貸付金等の残高			貸倒引当金の残高		10c m
区分	期首残高	当期増減額	期末残高	残高 期首残高 当期増減額 期末残高	期末残高	摘要	
貸付金	11, 020, 269, 177, 932	△ 113, 324, 229, 164	10, 906, 944, 948, 768	140, 846, 941, 199	△ 3, 594, 194, 221	137, 252, 746, 978	
破産債権、再生債権、 更生債権その他これらに 準ずる債権	72, 616, 700, 808	0	72, 616, 700, 808	40, 577, 404, 540	8, 009, 583, 768	48, 586, 988, 308	
<del>1</del>	11, 092, 885, 878, 740	△ 113, 324, 229, 164	10, 979, 561, 649, 576	181, 424, 345, 739	4, 415, 389, 547	185, 839, 735, 286	

<sup>※</sup>貸倒引当金の計上基準については重要な会計方針4に記載しております。

#### (8) 退職給付引当金の明細

_						(十匹・11)
	区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
ì	<b>B</b> 職給付債務合計額	11, 081, 162, 813	309, 039, 820	654, 182, 276	10, 736, 020, 357	
	退職一時金に係る債務	3, 640, 381, 212	113, 688, 593	535, 853, 025	3, 218, 216, 780	
	厚生年金基金に係る債務	7, 440, 781, 601	195, 351, 227	118, 329, 251	7, 517, 803, 577	
	<ul><li></li></ul>	0	△ 471, 859, 748	△ 471, 859, 748	0	
左	F金資産	3, 062, 735, 853	134, 202, 666	118, 329, 251	3, 078, 609, 268	
ì	B職給付引当金	8, 018, 426, 960	646, 696, 902	1, 007, 712, 773	7, 657, 411, 089	

#### (9) 資産除去債務の明細

					· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
区 分	区 分 期首残高 当期増加額		当期減少額	期末残高	摘 要
建物賃借契約等に基づく原状回復義務	69, 882, 053	184, 838	0	70, 066, 891	第91特定なし

#### (10) 保証債務の明細

(単位:円)

V Δ		期首残高		当期増加		当期減少		期末残高	45%	要
区 分	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	1問:	安
財投機関債〈公募〉	15	590, 000, 000, 000	0	0	1	20, 000, 000, 000	14	570, 000, 000, 000		

(単位:ドル)

	区公		期首残高		当期増加		当期減少		期末残高	摘要	
	<u></u> Б Я	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	刊	女
政府保証外債	(ユーロドル債〈公募〉)	2	1, 150, 000, 000	0	0	0	0	2	1, 150, 000, 000		

(単位:ドル)

	R ()		期首残高		当期増加		当期減少		期末残高	45¢;	亜
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	1向	女
政府保証外債	(グローバルドル債〈公募〉)	1	1, 500, 000, 000	0	0	1	1, 500, 000, 000	0	0		

(単位:ユーロ)

₽ ∆		期首残高		当期増加		当期減少		期末残高	1576	H
区 刀	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	1回 :	女
政府保証外債 (ユーロユーロ債〈公募〉)	2	1, 250, 000, 000	0	0	0	0	2	1, 250, 000, 000		

※当機構は株式会社国際協力銀行が承継した国際協力銀行既発債券について、連帯して債務を負っております。

#### (11) 資本金及び資本剰余金の明細

	区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘	更
資本金	政府出資金	7, 714, 797, 840, 510	18, 100, 000, 000	0	7, 732, 897, 840, 510	出資金受入 る増加	によ

## (12) 積立金等の明細

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
個別法第31条第5項準備金	1, 036, 291, 463, 849	93, 497, 418, 183	0	1, 129, 788, 882, 032	平成24年度利益 処分による増加

#### (13)役員及び職員の給与の明細

(単位:千円、人)

	報酬又は給	<b>5</b> 与.	退職手当	í
区 分				
	支給額	支給人員	支給額	支給人員
役員	15, 346	10	0	0
職員	1, 693, 238	1, 843	63, 993	15
計	1, 708, 584	1, 853	63, 993	15

#### (注)1 役員に対する報酬及び退職手当の支給基準

役員に対する報酬及び退職手当は、「独立行政法人国際協力機構役員給与規程」 及び「独立行政法人国際協力機構役員退職手当規程」に基づき支給しておりま す。

#### 2 職員に対する給与及び退職手当の支給基準

職員に対する給与及び退職手当は、「独立行政法人国際協力機構職員給与規程」 及び「独立行政法人国際協力機構職員退職手当規程」等に基づき支給しておりま す。

#### 3 支給人員数

報酬又は給与の支給人員数については、法人単位の期中の平均支給人員数により 記載しております。

#### 4 その他

外数として記載すべき非常勤の役職員はおりません。

## (14) 上記以外の主な資産、負債及び費用の明細

物件費 (単位:円)

区分	金額
業務諸費	1, 845, 144, 889
情報システム関係費	468, 879, 327
不動産賃借料	458, 211, 623
旅費交通費	425, 162, 494
その他経費	1, 179, 497, 423
計	4, 376, 895, 756

## (15) 関連会社の明細

法人種別・名称	(関連会社)	(関連会社)
事項	日本アサハンアルミニウム株式会社	PT Indonesia Asahan Aluminium
業務概要	活用した発電事業及びその電力によるアルミ製錬	インドネシア北スマトラにおけるアサハン川の水力資源を 活用した発電事業及びその電力によるアルミ製錬
役員氏名	役員数13名 代表取締役社長 羽多野 憲一 代表取締役 春田 弘司 (旧国際協力銀行 アフリカ地域外事審議役)	-
関連会社とJICAの取引の関連図	国際協力機構 日本アサハンアルミニウム (株) (出資)	国際協力機構 日本アサハンアルミニウム (株) (出資) (出資) (出資) PT Indonesia Asahan Aluminium
資産	53, 100, 848, 559円	-
負債	240, 662, 530円	-
資本金	50, 049, 324, 500円	-
利益剰余金	2, 810, 861, 529円	-
営業収入	3, 246, 733, 387円	-
経常損益	3, 252, 523, 916円	-
当期損益	2,810,861,529円	-
当期未処分利益 (当期未処理損失)	2,810,861,529円	-
JICAが保有する当該会社の株式数、取得価額、貸借対照表計上額等	・株式数:99,985,000株 ・取得価額:25,024,662,250円 ・貸借対照表計上額:25,024,662,250円 (前年度末からの 増減なし) ・根拠法:独立行政法人国際協力機構法第十三条第一項第 二号ロ ・法令の規定:我が国又は開発途上地域の法人その他の団 体その他の外務大臣が指定する者に対して、その行う開発 事業の実施に必要な資金を貸し付け、又は当該事業の遂行 のため特に必要なすること。 ・出資目的:アルミニウム製錬事業の事業資金 ・当初出資年月日:1975年12月27日	- 休れ奴:
債権・債務の明細	該当なし	-
債務保証の明細	該当なし	-
総売上高とJICAの発注等に係る金額・割合 (競争契約、企画競争・公募及び競争性の ない随意契約の金額・割合)	該当なし	-

法人種別・名称	(関連会社)	(関連会社)
事項	カフコジャパン投資株式会社	Karnaphuli Fertilizer Company Limited
業務概要	バングラデシュ・チッタゴン市における尿素及びアンモニ ア製造	バングラデシュ・チッタゴン市における尿素及びアンモニ ア製造
役員氏名	役員数9名 代表取締役社長 川合 友実 代表取締役副社長 臼居 一英 (旧国際協力銀行 国際審査部次長) 監査役 野村 徹 (旧国際協力銀行 環境審査室長)	-
関連会社とJICAの取引の関連図	国際協力機構 カフコジャパン投資(株) (出資)	国際協力機構 カフコジャパン投資 (株) (出資) (出資)  Karnaphuli Fertilizer Company Limited
資産	7, 444, 565, 329円	-
負債	40, 274, 062円	-
資本金	5, 023, 900, 000円	-
利益剰余金	2, 380, 391, 267円	-
営業収入	1,770,651,682円	-
経常損益	1,625,718,988円	-
当期損益	1, 445, 527, 982円	-
当期未処分利益(当期未処理損失)	1, 452, 979, 327円	-
JICAが保有する当該会社の株式数、取得価額、貸借対照表計上額等	・株式数:46,606株 ・取得価額:2,436,204,983円 ・貸借対照表計上額:2,436,204,983円(前年度末からの増減なし) ・根拠法:独立行政法人国際協力機構法第十三条第一項第二号ロ・法令の規定:我が国又は開発途上地域の法人その他の団体その他の外務大臣が指定する者に対して、その行う開発事業の実施に必要な資金を貸し付け、又は当該事業の遂行のため特に必要があるときは出資をすること。・出資目的:尿素及びアンモニア製造事業資金・当初出資年月日:1990年7月27日	・ 貞僧対照衣訂上領: - ・ 根拠法: - ・ 法会の担定: -
債権・債務の明細	該当なし	-
債務保証の明細	該当なし	-
総売上高とJICAの発注等に係る金額・割合 (競争契約、企画競争・公募及び競争性の ない随意契約の金額・割合)	該当なし	-

法人種別・名称	(関連会社)	(関連会社)
事項	日本アマゾンアルミニウム株式会社	サウディ石油化学株式会社
業務概要	アマゾン地域におけるアルミナ生産及びアルミ製錬	アルジュベール工業地帯におけるエチレングリコール等石 油化学製品の製造・販売
役員氏名	役員数15名  代表取締役社長 大藏 公治 常務取締役 大西 徹 (旧国際協力銀行 開発金融研究所主任研究員) 監査役 河野 善彦 (旧国際協力銀行 理事)	役員数17名 代表取締役社長 金森 廣 常務取締役 村田 修 (国際協力機構 東南アジア・大洋州部審議役)
関連会社とJICAの取引の関連図	国際協力機構 日本アマゾンアルミニウム (株) (出資)	国際協力機構 サウディ石油化学 (株) (出資)
資産	59, 073, 321, 322円	97, 565, 775, 064円
負債	189, 877, 475円	30, 261, 170, 916円
資本金	57, 350, 000, 000円	14, 200, 000, 000円
利益剰余金	1, 533, 443, 847円	53, 104, 604, 148円
営業収入	1,711,239,763円	68, 281, 634, 464円
経常損益	2, 081, 720, 901円	26, 564, 596, 071円
当期損益	2, 081, 115, 901円	24, 639, 885, 979円
当期未処分利益 (当期未処理損失)	912, 916, 847円	28, 004, 604, 148円
JICAが保有する当該会社の株式数、取得価額、貸借対照表計上額等	・株式数:51,520,000株 ・取得価額:26,002,629,979円 ・貸借対照表計上額:26,002,629,979円(前年度末からの増加額488,628,796円)・根拠法:独立行政法人国際協力機構法第十三条第一項第二号ロ・法令の規定:我が国又は開発途上地域の法人その他の団体その他の外務大臣が指定する者に対して、その行う開発事業の度施に必要な資金を貸し付け、又は当該事業の遂行のため特に必要があるときは出資をすること。・出資目的:アルミナ及びアルミ製錬事業資金・当初出資年月日:1978年8月29日	・株式数: 2,107,500株 ・取得価額: 7,269,880,619円 ・貸借対照表計上額: 7,269,880,619円(前年度末からの減少額7,269,880,619円) ・根拠法:独立行政法人国際協力機構法第十三条第一項第二号ロ・法令の規定:我が国又は開発途上地域の法人その他の団体その他の外務大臣が指定する者に対して、その行う開発事業の実施に必要な資金を貸し付け、又は当該事業の遂行のため特に必要があるときは出資をすること。・出資目的:エチレングリコール等石油化学製品の製造事業資金・当初出資年月日:1981年6月17日
債権・債務の明細	該当なし	該当なし
債務保証の明細	該当なし	該当なし
総売上高とJICAの発注等に係る金額・割合 (競争契約、企画競争・公募及び競争性の ない随意契約の金額・割合)	該当なし	該当なし

法人種別・名称	(関連会社)	(関連会社)
事項	Eastern Petrochemical Company	スマトラパルプ株式会社
業務概要	アルジュベール工業地帯におけるエチレングリコール等石 油化学製品の製造・販売	南スマトラ州ムアラエニム県におけるアカシアマンギウム の植林木を原料とするパルプ工場の建設、パルプの生産・ 販売
役員氏名	-	役員数7名 代表取締役社長 神戸 資元 代表取締役副社長 田中 裕 (旧国際協力銀行 開発セクター部長) 監査役 玉石 錬太郎 (旧国際協力銀行 開発第1部参事役)
関連会社とJICAの取引の関連図	国際協力機構 サウディ石油化学 (株) (出資) (出資) Eastern Petrochemical Company	国際協力機構 スマトラパルプ (株) (出資)
資産	-	6, 591, 626, 991円
負債	-	442, 576, 212円
資本金	-	13, 350, 850, 000円
利益剰余金	-	△7, 201, 799, 221円
営業収入	-	4, 386, 086円
経常損益	-	△68, 028, 021円
当期損益	-	△69, 238, 046円
当期未処分利益(当期未処理損失)	-	△7, 201, 799, 221円
JICAが保有する当該会社の株式数、取得価額、貸借対照表計上額等	- 株式数:     - 取得価額:     - 貸借対照表計上額:	・株式数:114,032株 ・取得価額:2,758,289,455円 ・貸借対照表計上額:2,626,007,177円(前年度末からの減少額29,568,727円) ・根地法:独立行政法人国際協力機構法第十三条第一項第二界ロ・法令の規定:我が国又は開発途上地域の法人その他の団体その他の外務大臣が指定する者に対して、その行う開発事業の実施に必要な資金を貸し付け、又は当該事業の遂行のため特に必要があるときは出資をすること。・出資目的:パルプ生産事業資金・当初出資年月日:1995年4月21日
債権・債務の明細	-	該当なし
債務保証の明細	-	該当なし
総売上高とJICAの発注等に係る金額・割合 (競争契約、企画競争・公募及び競争性の ない随意契約の金額・割合)		該当なし

法人種別・名称	(関連会社)	(関連会社)		
事項	日本・サウジアラビアメタノール株式会社	JSMC PANAMA S.A.		
業務概要	アルジュベール工業地帯におけるメタノールの製造	メタノール輸送事業		
役員氏名	役員数12名  代表取締役会長	-		
関連会社とJICAの取引の関連図	国際協力機構 日本・サウジアラビア メタノール (株) (出資)	国際協力機構 日本・サウジアラビア メタノール (株) ↓ (出資) JSMC PANAMA S. A.		
資産	38, 022, 186, 402円	-		
負債	2, 910, 696, 032円	-		
資本金	2, 310, 000, 000円	-		
利益剰余金	33, 083, 079, 370円	-		
営業収入	34, 863, 871, 677円	-		
経常損益	15, 708, 916, 643円	-		
当期損益	14, 655, 652, 683円	-		
当期未処分利益 (当期未処理損失)	16, 932, 479, 370円	-		
JICAが保有する当該会社の株式数、取得価額、貸借対照表計上額等	・株式数:1,386,000株 ・取得価額:7,149,297,104円 ・貸借対照表計上額:6,415,527,111円(前年度末からの増加額280,275,805円) ・機規法:独立行政法人国際協力機構法第十三条第一項第二号ロ ・法令の規定:我が国又は開発途上地域の法人その他の団体その他の外務大臣が指定する者に対して、その行う開発事業の実施に必要な資金を貸し付け、又は当該事業の遂行のため特に必要があるときは出資をすること。・出資目的:メタノール製造事業資金・当初出資年月日:1979年12月17日	・株式数: - ・取得価額: - ・貸借対照表計上額: - ・根拠の規定: - ・出資目的: - ・当初出資年月日: -		
債権・債務の明細	該当なし	-		
債務保証の明細	該当なし	-		
総売上高とJICAの発注等に係る金額・割合 (競争契約、企画競争・公募及び競争性の ない随意契約の金額・割合)	該当なし	-		

法人種別・名称	(関連会社)
事項	The First MicroFinanceBank Ltd.
業務概要	マイクロファイナンス事業
役員氏名	役員数8名 Mr. Akbarali Pesnani, Chairman, Board
関連会社とJICAの取引の関連図	国際協力機構 → The First MicroFinanceBank Ltd. (出資)
資産	7, 786, 789, 472円
負債	6, 858, 606, 345円
資本金	1, 273, 519, 204円
利益剰余金	△388, 001, 960円
営業収入	1, 183, 447, 790円
経常損益	△50, 603, 653円
当期損益	△59, 747, 454円
当期未処分利益 (当期未処理損失)	△388, 001, 960円
JICAが保有する当該会社の株式数、取得価額、貸借対照表計上額等	・株式数:24,000,000株 ・取得価額:218,880,000円 ・貸借対照表計上額:164,827,095円(前年度末からの減少額2,886,179円) ・根拠法:独立行政法人国際協力機構法第十三条第一項第二号ロ・法令の規定:我が国又は開発途上地域の法人その他の団体その他の外務大臣が指定する者に対して、その行う開発事業の実施に必要な資金を貸し付け、又は当該事業の遂行のため特に必要があるときは出資をすること。・出資目的:マイクロファイナンス資金・当初出資年月日:2012年4月27日
債権・債務の明細	該当なし
債務保証の明細	該当なし
総売上高とJICAの発注等に係る金額・割合 (競争契約、企画競争・公募及び競争性の ない随意契約の金額・割合)	該当なし